

児嶋 一江 & 高木 和弘

ピアノ

ヴァイオリン

デュオ・コンサート Vol.1



児嶋 一江



高木 和弘

2021年

5月8日(土)

開演16:00(開場15:30)

三木楽器開成館サロン

入場料

一般 3,000円 高校生以下 1,500円

※全席自由

J.ブラームス：ソナタ 3番 op.108 *J.Brahms : Sonate Nr.3 d-moll op.108*

R.シュトラウス：ソナタ op.18 *R.Strauss : Sonate Es-dur op.18*

この2曲のヴァイオリンソナタは、同じ年1888年に作曲されました。
1833年生まれ、作品に内省的な重厚感を増していく55歳のJ.ブラームス。
1864年生まれ、革新的音楽「交響詩」に目覚める24歳のR.シュトラウス。
歴史に残る2つの名曲ソナタをお楽しみ下さい。

児嶋一江 (Kazue KOJIMA) / ピアノ

京都市立堀川高等学校音楽科、東京藝術大学・同大学院を経て、国際ロータリー財団奨学生として国立ミュンヘン音楽大学留学、同マスターコース修了。金澤孝次郎、島崎清、井口秋子、小林仁、K.シルデの各氏らに師事。日本音楽コンクール・ジュネーブ国際音楽コンクール入賞。全ドイツ音楽コンクール優勝。海外派遣コンクール河合賞受賞。滋賀県文化奨励賞受賞。東京、大阪、ベルリン、ハンブルクなどでリサイタルを行う他、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、読売日本交響楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団などと協演。また、K.ズスケ、R.オレグ、小栗まち絵、榎本大進(Vn)、C.ヘンケル、W.ベッチャー、T.ヴァルガ(Vc)、H.P.シュー、G.タルケヴィ(Tp)、R.ヴラトコヴィッチ(Hr)、B.スローカー、I.バウスフィールド(Tb)等、著名なソリストとの共演では、共演者から圧倒的な音楽的信頼を寄せられている。放送出演、レコーディング等も多く、ソロ、アンサンブルで幅広い活躍を続けている。東京藝術大学講師、相愛大学音楽学部教授を歴任。草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルにおいて長年アシスタント・ピアニストを務め、様々なコンクール審査、公開講座等も数多く行っている。

高木和弘 (Kazuhiro TAKAGI) / ヴァイオリン

6歳よりバイオリンを始め、国内外で数々のコンクールに優勝及び入賞を果たす。主な賞歴としては1997年度ブリュッセルで行われたエリザベート王妃国際コンクール入賞、1998年ジュネーブ国際コンクール第3位(1位なし)などが挙げられる。国内では、2005年度文化庁芸術祭新人賞、大阪文化祭賞大賞受賞、2007年度第19回ミュージック・ベンクラブ音楽賞オーディオ部門録音作品賞を受賞と、その芸術家としての認知と評価も非常に高い。国内外のオーケストラとのソリストとしてもこれまで大阪フィルハーモニー、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー、日本センチュリー交響楽団、東京交響楽団、ベトナム国立響、ヴュルテンベルグ・フィルハーモニーなどとの共演も多数ある。近年、日本で最高権威を誇る日本音楽コンクールの審査員としても度々招かれている。また近年、サミット・ミュージック・フェスティバル(ニューヨーク、アメリカ)など国内外の講習会などにおいても講師として招かれるなど、後進の指導にもあたっている。これまでに和波孝禧、森悠子、エドワード・ウルフソン、エドワード・シュミダーの各氏に師事。現在、長岡京室内アンサンブルメンバー、ダラス室内交響楽団コンサートマスター(ダラス、アメリカ)、いずみシンフォニエッタ大阪メンバー、A Hundred Birdsのバイオリニストとしても演奏活動を展開中。使用楽器は株式会社シーエヌコーポレーションエイフクより賞与された1739年製サント・セラフィンである。

KAISEIKAN
開成館
SINCE 1825

三木楽器開成館 TEL. 06-6252-1820

大阪市中央区北久宝寺町3-3-4 営業時間10:00~19:00毎週水曜日定休

◆地下鉄御堂筋線「本町駅」7番出口から徒歩8分 / 9番出口から徒歩8分
※エレベーターとエスカレーターは7番出口にあります。

主催：三木楽器株式会社

後援：東京藝術大学同声会大阪支部

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ) 株式会社ヤマハミュージックジャパン

